



# 望月芳将後援会会報

発行日 平成 20 年 1 月 Vol.4

発行元 望月芳将後援会  
会長 渡辺 博司

〒418-0067 富士宮市宮町 2-9

TEL 0544-26-4421 FAX 0544-26-4425

URL : <http://www.m-yoshimasa.com>

E-mail : [yoshi@m-yoshimasa.com](mailto:yoshi@m-yoshimasa.com)

## 6 月定例会 一般質問

## はじめてで緊張の連続

平成 19 年 6 月 28 日、議員としてはじめての一般質問に登壇しました。議会の公平性を保つため、議長、副議長、監査委員以外の議員に一時間の制限時間で毎定例会ごとに一般行政に関わることについて発言できる場があります。いわゆる、議員としての権利です。今回は選挙後初めてのということもあり、市長に対し『マニフェストの方向性と二期目の課題』を伺いました。次に『財政状況について連結決算での分析』を質問し、三番目には六月二・三日に行われた『B-1 グランプリの成果と分析・今後の課題について』見解を求めました。

二番目の財政状況については、夕張問題も危惧される中、政務調整費で参加した、地方自治経営学会での研修内容からヒントを得て一般質問にぶつけました。当市では連結実質赤字比率は、赤字が発生していないとの答弁でしたが、実質公債費比率（借金の割合）が高くなりつつあり、今後の起債が問題となります。自分ではこの財政問題に比重を置いたつもりでしたが、翌朝の新聞では『B-1 グランプリの成果』について、大々的に取り上げられました。



最初の登壇で大変に緊張をしましたが、スムーズにいくことができました。終えてみると一時間が、あっという間すぎたという感じがしました。先輩議員を参考にし自己分析すると、当局との議論をなるべく短時間に深めることが、テクニックとしてつかめば良いのではないかと感じました。

## 後援会全体総会の開催

平成 19 年 6 月 16 日に、クリスタルホールパテオンで、後援会全体総会を開催しました。約 200 名が参集し、市議会議員として当選を果たした望月芳将の政治活動を今後も支えていく立場をあらためて確認しあいました。





## 新人研修会発足

## 議員として日々精進

今回の選挙で初当選をした新人8名が同期会と、研修を兼ねた勉強会を発足させました。1回目の研修は一般質問のやり方や、議会の流れについて研修をし、それぞれの議員から勉強したい項目や要望を聞き2回目以降のスケジュールに盛り込みました。不定期ではありますが切磋琢磨し、互いにより刺激となり、高い見識の持てる議員として、また市民の為になる政治を行い続けていくように勉強を重ねていく所存です。



1回目	議会活動・議員活動・議会運営について
2回目	定例会を終えて実践での議会運営
3回目	老朽化の進む 学校給食センター・岳南食肉センター 視察
4回目	財政の仕組みについて 予算・決算の勉強会
5回目	合併問題の経緯と経過 メリット・デメリット
6回目	環境循環型社会の富士宮市の取り組みについて 視察



## 政務調査費関係報告

### ● 7月11日～13日まで行政視察

- ・茨城県つくば市  
土地利用 『緑住農一体住宅 “なかこん”』
- ・茨城県大子町  
読書推進 子供と大人が向き合う関係造り  
『うちどく運動』
- ・宮城県石巻市  
大規模店進出  
『モール型ショッピングセンターの出店』

### ◆政務調査費より

交通費 34,578円 宿泊費等 30,233円  
資料等 2,500円 その他 11,689円  
支出いたしました。